

【表紙】

【提出書類】 有価証券報告書の訂正報告書

【根拠条文】 金融商品取引法第24条の2 第1項

【提出先】 関東財務局長

【提出日】 平成26年6月2日

【事業年度】 第67期(自 平成23年10月1日 至 平成24年9月30日)

【会社名】 株式会社 A . C ホールディングス

【英訳名】 A . C HOLDINGS Co . , Ltd .

【代表者の役職氏名】 代表取締役社長 金井 壮

【本店の所在の場所】 東京都港区芝大門一丁目2番1号

【電話番号】 03(5473)7722

【事務連絡者氏名】 経理事務連絡担当 平林 友伸

【最寄りの連絡場所】 東京都港区芝大門一丁目2番1号

【電話番号】 03(5473)7722

【事務連絡者氏名】 経理事務連絡担当 平林 友伸

【縦覧に供する場所】 株式会社東京証券取引所
(東京都中央区日本橋兜町2番1号)

1 【有価証券報告書の訂正報告書の提出理由】

平成24年12月21日に提出いたしました第67期（自平成23年10月1日至平成24年9月30日）有価証券報告書及び平成25年12月26日に提出いたしました第67期（自平成23年10月1日至平成24年9月30日）有価証券報告書の訂正報告書の記載事項の一部に訂正すべき事項がありましたので、これを訂正するため有価証券報告書の訂正報告書を提出するものであります。

なお、訂正後の連結財務諸表については、監査法人まほろばにより監査を受けており、その監査報告書を添付しております。

また、連結財務諸表の記載内容にかかる訂正箇所についてはXBRLの修正も行いましたので、併せて修正後のXBRL形式データ式（表示情報ファイルを含む）を提出いたします。

2 【訂正事項】

第一部 企業情報

第1 企業の概況

1 主要な経営指標等の推移

第2 事業の状況

1 業績等の概要

7 財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況の分析

第5 経理の状況

2 監査証明について

1 連結財務諸表等

(1) 連結財務諸表

連結貸借対照表

連結損益計算書及び連結包括利益計算書

連結株主資本等変動計算書

連結キャッシュ・フロー計算書

注記事項

（連結貸借対照表関係）

（連結包括利益計算書関係）

（金融商品関係）

（セグメント情報）

（関連当事者情報）

2 親会社又は重要な関連会社に関する注記

重要な関連会社の要約財務情報

（1株当たり情報）

(2) その他

3 【訂正箇所】

訂正箇所は___を付して表示しております。

第一部 企業情報

第1 企業の概況

1 主要な経営指標等の推移

(1) 連結経営指標等

(訂正前)

回次	第63期	第64期	第65期	第66期	第67期
決算年月	平成20年9月期	平成21年9月期	平成22年9月期	平成23年9月期	平成24年9月期
売上高 (千円)	4,387,546	3,736,519	2,804,993	2,882,535	3,284,114
経常損益(は損失) (千円)	476,633	20,777	513,322	<u>507,448</u>	<u>491,847</u>
当期純損益(は損失) (千円)	2,140,520	3,499,076	837,169	<u>27,946</u>	<u>612,399</u>
包括利益 (千円)				<u>38,610</u>	<u>598,408</u>
純資産額 (千円)	12,362,639	8,863,246	8,042,351	<u>8,003,743</u>	<u>7,405,335</u>
総資産額 (千円)	13,623,436	10,078,812	9,156,454	<u>9,142,644</u>	<u>8,631,311</u>
1株当たり純資産額 (円)	305.69	219.16	198.86	<u>197.91</u>	<u>183.11</u>
1株当たり当期純損益金額(は損失) (円)	52.93	86.52	20.70	<u>0.69</u>	<u>15.14</u>
自己資本比率 (%)	90.7	87.9	87.8	<u>87.5</u>	<u>85.8</u>

(注) 1. 売上高には消費税及び地方消費税(以下「消費税等」という。)は含まれておりません。

2. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額については、第63期から第67期までは1株当たり当期純損失であり、また、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

3. 自己資本利益率、株価収益率については、第63期から第67期までは1株当たり当期純損失であるため記載しておりません。

(訂正後)

回次	第63期	第64期	第65期	第66期	第67期
決算年月	平成20年9月期	平成21年9月期	平成22年9月期	平成23年9月期	平成24年9月期
売上高 (千円)	4,387,546	3,736,519	2,804,993	2,882,535	3,284,114
経常損益(は損失) (千円)	476,633	20,777	513,322	<u>603,124</u>	<u>460,642</u>
当期純損益(は損失) (千円)	2,140,520	3,499,076	837,169	<u>123,622</u>	<u>581,195</u>
包括利益 (千円)				<u>132,122</u>	<u>566,894</u>
純資産額 (千円)	12,362,639	8,863,246	8,042,351	<u>7,910,230</u>	<u>7,343,335</u>
総資産額 (千円)	13,623,436	10,078,812	9,156,454	<u>9,049,130</u>	<u>8,569,311</u>
1株当たり純資産額 (円)	305.69	219.16	198.86	<u>195.60</u>	<u>181.57</u>
1株当たり当期純損益金額(は損失) (円)	52.93	86.52	20.70	<u>3.06</u>	<u>14.37</u>
自己資本比率 (%)	90.7	87.9	87.8	<u>87.4</u>	<u>85.7</u>

(注) 1. 売上高には消費税及び地方消費税(以下「消費税等」という。)は含まれておりません。

2. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額については、第63期から第67期までは1株当たり当期純損失であり、また、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

3. 自己資本利益率、株価収益率については、第63期から第67期までは1株当たり当期純損失であるため記載しておりません。

第2 事業の状況

1 業績等の概要

(訂正前)

(1) 業績

<省略>

この結果、当連結会計年度の業績は、売上高32億84百万円（前年同期売上高28億82百万円）、営業損失 2 億90百万円（前年同期営業損失 5 億56百万円）、経常損失 4 億91百万円（前年同期経常損失 5 億 7 百万円）、当期純損失 6 億12百万円（前年同期当期純損失27百万円）となりました。

(訂正後)

(1) 業績

<省略>

この結果、当連結会計年度の業績は、売上高32億84百万円（前年同期売上高28億82百万円）、営業損失 2 億90百万円（前年同期営業損失 5 億56百万円）、経常損失 4 億60百万円（前年同期経常損失 6 億 3 百万円）、当期純損失 5 億81百万円（前年同期当期純損失 1 億23百万円）となりました。

7 財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況の分析

(2) 当連結会計年度の経営成績に関する分析

(訂正前)

<省略>

経常損失

当連結会計年度の経常損失は、前連結会計年度に比べ、21百万円減少し、4億91百万円となりました。

主な要因は、持分法による投資損失が前連結会計年度に比べ2億53百万円増加したことによります。

当期純損失

当連結会計年度の当期純損失は、6億12百万円(前連結会計年度の当期純損失27百万円)となりました。

主な要因は、特別損失で当社保有の賃貸用マンションに対して減損損失を1億66百万円計上したことによります。

(訂正後)

<省略>

経常損失

当連結会計年度の経常損失は、前連結会計年度に比べ、1億43百万円減少し、4億60百万円となりました。

主な要因は、持分法による投資損失が前連結会計年度に比べ1億27百万円増加したことによります。

当期純損失

当連結会計年度の当期純損失は、5億81百万円(前連結会計年度の当期純損失1億23百万円)となりました。

主な要因は、特別損失で当社保有の賃貸用マンションに対して減損損失を1億66百万円計上したことによります。

(4) 財政状態の分析

(訂正前)

資産

当連結会計年度末の総資産は、前年同期に比べ5億11百万円減少し、86億31百万円となりました。

流動資産は88百万円減少し38億29百万円、固定資産は4億22百万円減少し48億1百万円となりました。

<省略>

固定資産では、有形固定資産が1億62百万円減少、無形固定資産が6百万円増加、投資その他の資産が2億66百万円減少しました。

主な要因は、有形固定資産では、当社保有の賃貸用マンションに対して減損損失を計上したことにより土地が1億41百万円減少したこと、投資その他の資産では、持分法による投資損失の計上等により、関係会社株式が2億48百万円減少したことによります。

純資産

当連結会計年度末の純資産は前年同期に比べ5億97百万円減少し、74億5百万円となりました。純資産減少の主な要因は、当期純損失6億12百万円であります。

(訂正後)

資産

当連結会計年度末の総資産は、前年同期に比べ4億80百万円減少し、85億69百万円となりました。

流動資産は88百万円減少し38億29百万円、固定資産は3億91百万円減少し47億39百万円となりました。

<省略>

固定資産では、有形固定資産が1億62百万円減少、無形固定資産が6百万円増加、投資その他の資産が2億34百万円減少しました。

主な要因は、有形固定資産では、当社保有の賃貸用マンションに対して減損損失を計上したことにより土地が1億41百万円減少したこと、投資その他の資産では、持分法による投資損失の計上等により、関係会社株式が2億17百万円減少したことによります。

純資産

当連結会計年度末の純資産は前年同期に比べ5億67百万円減少し、73億43百万円となりました。純資産減少の主な要因は、当期純損失5億81百万円であります。

第5 経理の状況

(訂正前)

2. 監査証明について

当社は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、連結会計年度（平成23年10月1日から平成24年9月30日まで）の連結財務諸表及び事業年度（平成23年10月1日から平成24年9月30日まで）の財務諸表についてまほろば監査法人により監査を受けております。

(訂正後)

2. 監査証明について

当社は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、連結会計年度（平成23年10月1日から平成24年9月30日まで）の連結財務諸表及び事業年度（平成23年10月1日から平成24年9月30日まで）の財務諸表並びに平成25年12月26日に提出した有価証券報告書の訂正報告書に係る訂正後の連結財務諸表及び財務諸表について監査法人まほろばにより監査を受けております。

1 【連結財務諸表等】

(1) 【連結財務諸表】
【連結貸借対照表】

(訂正前)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年 9月30日)	当連結会計年度 (平成24年 9月30日)
資産の部		
固定資産		
投資その他の資産		
投資有価証券	85,922	89,783
関係会社株式	*1 1,048,919	*1 800,202
長期貸付金	383,550	343,350
長期未収入金	40,637	27,906
破産更生債権等	1,923,918	-
その他	440,125	166,650
貸倒引当金	2,536,363	307,285
投資その他の資産合計	<u>1,386,710</u>	<u>1,120,607</u>
固定資産合計	<u>5,224,089</u>	<u>4,801,521</u>
資産合計	<u>9,142,644</u>	<u>8,631,311</u>
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,500,000	3,500,000
資本剰余金	5,650,811	5,650,811
利益剰余金	481,258	1,093,658
自己株式	604,076	604,076
株主資本合計	<u>8,065,475</u>	<u>7,453,076</u>
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	28,626	22,105
土地再評価差額金	6,153	-
為替換算調整勘定	26,953	25,635
その他の包括利益累計額合計	<u>61,732</u>	<u>47,740</u>
純資産合計	<u>8,003,743</u>	<u>7,405,335</u>
負債純資産合計	<u>9,142,644</u>	<u>8,631,311</u>

(訂正後)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年9月30日)	当連結会計年度 (平成24年9月30日)
資産の部		
固定資産		
投資その他の資産		
投資有価証券	85,922	89,783
関係会社株式	*1 955,405	*1 738,202
長期貸付金	383,550	343,350
長期未収入金	40,637	27,906
破産更生債権等	1,923,918	-
その他	440,125	166,650
貸倒引当金	2,536,363	307,285
投資その他の資産合計	<u>1,293,194</u>	<u>1,058,606</u>
固定資産合計	<u>5,130,573</u>	<u>4,739,520</u>
資産合計	<u>9,049,130</u>	<u>8,569,311</u>
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,500,000	3,500,000
資本剰余金	5,650,811	5,650,811
利益剰余金	576,935	1,158,130
自己株式	604,076	604,076
株主資本合計	<u>7,969,800</u>	<u>7,388,605</u>
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	28,626	22,105
土地再評価差額金	6,153	-
為替換算調整勘定	24,789	23,162
その他の包括利益累計額合計	<u>59,569</u>	<u>45,268</u>
純資産合計	<u>7,910,230</u>	<u>7,343,335</u>
負債純資産合計	<u>9,049,130</u>	<u>8,569,311</u>

【連結損益計算書及び連結包括利益計算書】

【連結損益計算書】

(訂正前)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 平成22年10月1日 至 平成23年9月30日)	当連結会計年度 (自 平成23年10月1日 至 平成24年9月30日)
営業外費用		
持分法による投資損失	2,594	256,202
投資不動産賃貸費用	33,226	39,456
その他	12,813	11,617
営業外費用合計	48,634	307,276
経常損失()	507,448	491,847
税金等調整前当期純損失()	21,464	605,181
当期純損失()	27,946	612,399

(訂正後)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 平成22年10月1日 至 平成23年9月30日)	当連結会計年度 (自 平成23年10月1日 至 平成24年9月30日)
営業外費用		
持分法による投資損失	98,271	224,997
投資不動産賃貸費用	33,226	39,456
その他	12,813	11,617
営業外費用合計	<u>144,310</u>	<u>276,070</u>
経常損失()	<u>603,124</u>	<u>460,642</u>
税金等調整前当期純損失()	<u>117,140</u>	<u>573,977</u>
当期純損失()	<u>123,622</u>	<u>581,195</u>

【連結包括利益計算書】
(訂正前)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 平成22年10月1日 至 平成23年9月30日)	当連結会計年度 (自 平成23年10月1日 至 平成24年9月30日)
当期純損失()	27,946	612,399
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	1,153	6,505
持分法適用会社に対する持分相当額	9,510	7,486
その他の包括利益合計	10,663	1 13,991
包括利益	38,610	598,408
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	38,610	598,408
少数株主に係る包括利益		

(訂正後)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 平成22年10月1日 至 平成23年9月30日)	当連結会計年度 (自 平成23年10月1日 至 平成24年9月30日)
当期純損失()	123,622	581,195
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	1,153	6,505
持分法適用会社に対する持分相当額	7,346	7,795
その他の包括利益合計	8,500	1 14,300
包括利益	132,122	566,894
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	132,122	566,894
少数株主に係る包括利益		

【連結株主資本等変動計算書】
(訂正前)

	(単位：千円)	
	前連結会計年度 (自 平成22年10月1日 至 平成23年9月30日)	当連結会計年度 (自 平成23年10月1日 至 平成24年9月30日)
株主資本		
利益剰余金		
当期首残高	6,571,775	481,258
当期変動額		
当期純損失()	27,946	612,399
欠損填補	6,118,462	-
当期変動額合計	6,090,517	612,399
当期末残高	481,258	1,093,658
株主資本合計		
当期首残高	8,093,421	8,065,475
当期変動額		
当期純損失()	27,946	612,399
当期変動額合計	27,946	612,399
当期末残高	8,065,475	7,453,076
その他の包括利益累計額		
為替換算調整勘定		
前期末残高	17,460	26,953
当期変動額		
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	9,493	1,138
当期変動額合計	9,493	1,138
当期末残高	26,953	25,635
その他の包括利益累計額合計		
前期末残高	51,069	61,732
当期変動額		
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	10,663	13,991
当期変動額合計	10,663	13,991
当期末残高	61,732	47,740
純資産合計		
当期首残高	8,042,351	8,003,743
当期変動額		
当期純損失()	27,946	612,399
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	10,663	13,991
当期変動額合計	38,608	598,408
当期末残高	8,003,743	7,405,335

(訂正後)

	(単位：千円)	
	前連結会計年度 (自 平成22年10月1日 至 平成23年9月30日)	当連結会計年度 (自 平成23年10月1日 至 平成24年9月30日)
株主資本		
利益剰余金		
当期首残高	6,571,775	576,935
当期変動額		
当期純損失()	123,622	581,195
欠損填補	6,118,462	-
当期変動額合計	5,994,840	581,195
当期末残高	576,935	1,158,130
株主資本合計		
当期首残高	8,093,421	7,969,800
当期変動額		
当期純損失()	123,622	581,195
当期変動額合計	123,622	581,195
当期末残高	7,969,800	7,388,605
その他の包括利益累計額		
為替換算調整勘定		
前期末残高	17,640	24,789
当期変動額		
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	7,329	1,627
当期変動額合計	7,329	1,627
当期末残高	24,789	23,162
その他の包括利益累計額合計		
前期末残高	51,069	59,568
当期変動額		
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	8,499	14,300
当期変動額合計	8,499	14,300
当期末残高	59,569	45,268
純資産合計		
当期首残高	8,042,351	7,910,230
当期変動額		
当期純損失()	123,622	581,195
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	8,499	14,300
当期変動額合計	132,121	566,895
当期末残高	7,910,230	7,343,335

【連結キャッシュ・フロー計算書】

(訂正前)

	(単位：千円)	
	前連結会計年度 (自 平成22年10月1日 至 平成23年9月30日)	当連結会計年度 (自 平成23年10月1日 至 平成24年9月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純損失()	21,464	605,181
持分法による投資損益	2,594	256,202

(訂正後)

	(単位：千円)	
	前連結会計年度 (自 平成22年10月1日 至 平成23年9月30日)	当連結会計年度 (自 平成23年10月1日 至 平成24年9月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純損失()	117,140	573,977
持分法による投資損益	98,271	224,997

注記事項

(連結貸借対照表関係)

(訂正前)

- 1 非連結子会社に対するものは次のとおりであります。

	前連結会計年度 (平成23年9月30日)	当連結会計年度 (平成24年9月30日)
関係会社株式	1,045,919千円	800,202千円

(訂正後)

- 1 非連結子会社に対するものは次のとおりであります。

	前連結会計年度 (平成23年9月30日)	当連結会計年度 (平成24年9月30日)
関係会社株式	955,405千円	738,202千円

(連結包括利益計算書関係)

(訂正前)

当連結会計年度(自 平成23年10月1日 至 平成24年9月30日)

1 その他の包括利益に係る組替調整額及び税効果額

その他有価証券評価差額金:

当期発生額	6,505千円
組替調整額	
税効果調整前	6,505
税効果額	
その他有価証券評価差額金	6,505
持分法適用会社に対する持分相当額:	
当期発生額	7,486
その他の包括利益合計	13,991

(訂正後)

当連結会計年度(自 平成23年10月1日 至 平成24年9月30日)

1 その他の包括利益に係る組替調整額及び税効果額

その他有価証券評価差額金:

当期発生額	6,505千円
組替調整額	
税効果調整前	6,505
税効果額	
その他有価証券評価差額金	6,505
持分法適用会社に対する持分相当額:	
当期発生額	7,795
その他の包括利益合計	14,300

(金融商品関係)

(訂正前)

2.金融商品の時価等に関する事項

前連結会計年度(平成23年9月30日)

	連結貸借対照表計上額 (千円)	時価 (千円)	差額 (千円)
(3)関係会社株式	1,045,919	793,991	251,928
資産計	3,991,091	3,739,164	251,928

当連結会計年度(平成24年9月30日)

	連結貸借対照表計上額 (千円)	時価 (千円)	差額 (千円)
(4)関係会社株式	797,202	657,096	140,106
資産計	4,056,647	3,916,541	140,106

(訂正後)

2.金融商品の時価等に関する事項

前連結会計年度(平成23年9月30日)

	連結貸借対照表計上額 (千円)	時価 (千円)	差額 (千円)
(3)関係会社株式	952,405	793,991	158,414
資産計	3,897,578	3,739,164	158,414

当連結会計年度(平成24年9月30日)

	連結貸借対照表計上額 (千円)	時価 (千円)	差額 (千円)
(4)関係会社株式	735,202	657,096	78,106
資産計	3,994,647	3,916,541	78,106

(セグメント情報等)

(訂正前)

前連結会計年度(自平成22年10月1日 至平成23年9月30日)(単位:千円)

	報告セグメント						調整額 (注)1	連結財務諸表 計上額 (注)2
	ゴルフ・リ ゾート事業	ファイナンス 事業	インベストメ ント事業	建設事業	リアルエス テート事業	計		
セグメント資産	2,856,933	864,740		1,541,725	1,331,024	7,724,491	2,548,221	9,142,644

(注)1. 調整額は以下の通りであります。

(2)セグメント資産の調整額2,548,221千円は、各報告セグメントに配分していない全社資産であります。全社資産の主なものは、親会社の余資運用資金(現金及び預金)、長期投資資金(関係会社株式)等であります。

<省略>

当連結会計年度(自平成23年10月1日 至平成24年9月30日)(単位:千円)

	報告セグメント					調整額 (注)1	連結財務諸表 計上額 (注)2
	ゴルフ・リ ゾート事業	ファイナンス 事業	建設事業	リアルエス テート事業	計		
セグメント資産	2,980,943	720,492	1,256,880	1,088,199	6,046,515	2,584,796	8,631,311

(注)1. 調整額は以下の通りであります。

(2)セグメント資産の調整額2,584,796千円は、各報告セグメントに配分していない全社資産であります。全社資産の主なものは、親会社の余資運用資金(現金及び預金)、長期投資資金(関係会社株式)等であります。

(訂正後)

前連結会計年度(自平成22年10月1日 至平成23年9月30日)(単位:千円)

	報告セグメント						調整額 (注)1	連結財務諸表 計上額 (注)2
	ゴルフ・リ ゾート事業	ファイナンス 事業	インベストメ ント事業	建設事業	リアルエス テート事業	計		
セグメント資産	2,856,933	864,740		1,541,725	1,331,024	6,594,423	2,454,707	9,049,130

(注)1. 調整額は以下の通りであります。

(2)セグメント資産の調整額2,454,707千円は、各報告セグメントに配分していない全社資産であります。全社資産の主なものは、親会社の余資運用資金(現金及び預金)、長期投資資金(関係会社株式)等であります。

<省略>

当連結会計年度(自平成23年10月1日 至平成24年9月30日)(単位:千円)

	報告セグメント					調整額 (注)1	連結財務諸表 計上額 (注)2
	ゴルフ・リ ゾート事業	ファイナンス 事業	建設事業	リアルエス テート事業	計		
セグメント資産	2,980,943	720,492	1,256,880	1,088,199	6,046,515	2,522,796	8,569,311

(注)1. 調整額は以下の通りであります。

(2)セグメント資産の調整額2,522,796千円は、各報告セグメントに配分していない全社資産であります。全社資産の主なものは、親会社の余資運用資金(現金及び預金)、長期投資資金(関係会社株式)等であります。

【関連当事者情報】

2. 重要な関連会社に関する注記

重要な関連会社の要約財務情報

(訂正前)

流動資産合計	3,094,862千円
固定資産合計	<u>1,938,334千円</u>
流動負債合計	<u>1,682,701千円</u>
固定負債合計	<u>1,273,904千円</u>
純資産合計	<u>2,076,591千円</u>
売上高	5,064,466千円
税引前当期純損失金額 ()	<u>907,715千円</u>
当期純損失金額 ()	<u>676,534千円</u>

(訂正後)

流動資産合計	3,083,245千円
固定資産合計	<u>1,803,879千円</u>
流動負債合計	<u>1,678,538千円</u>
固定負債合計	<u>1,294,335千円</u>
純資産合計	<u>1,914,251千円</u>
売上高	5,064,466千円
税引前当期純損失金額 ()	<u>800,344千円</u>
当期純損失金額 ()	<u>595,250千円</u>

(1 株当たり情報)

(訂正前)

	前連結会計年度 (自 平成22年10月1日 至 平成23年9月30日)	当連結会計年度 (自 平成23年10月1日 至 平成24年9月30日)
1株当たり純資産額	197円91銭	183円11銭
当期純損失金額()	0円69銭	15円14銭

(注) 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額については、1株当たり当期純損失であり、また、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

2. 1株当たり当期純損失金額()の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

項目	前連結会計年度 (自 平成22年10月1日 至 平成23年9月30日)	当連結会計年度 (自 平成23年10月1日 至 平成24年9月30日)
当期純損失金額()(千円)	27,946	612,399
普通株主に帰属しない金額(千円)	-	-
普通株式に係る 当期純損失金額()(千円)	27,946	612,399
普通株式の期中平均株式数(株)	40,442,156	40,442,156

(訂正後)

	前連結会計年度 (自 平成22年10月1日 至 平成23年9月30日)	当連結会計年度 (自 平成23年10月1日 至 平成24年9月30日)
1株当たり純資産額	195円60銭	181円57銭
当期純損失金額()	3円06銭	14円37銭

(注) 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額については、1株当たり当期純損失であり、また、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

2. 1株当たり当期純損失金額()の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

項目	前連結会計年度 (自 平成22年10月1日 至 平成23年9月30日)	当連結会計年度 (自 平成23年10月1日 至 平成24年9月30日)
当期純損失金額()(千円)	123,622	581,195
普通株主に帰属しない金額(千円)	-	-
普通株式に係る 当期純損失金額()(千円)	123,622	581,195
普通株式の期中平均株式数(株)	40,442,156	40,442,156

(2) その他

1 . 当連結会計年度における四半期情報等

(訂正前)

(累計期間)	第 1 四半期	第 2 四半期	第 3 四半期	当連結会計年度
売上高 (千円)	885,244	1,472,402	2,378,487	3,284,114
税金等調整前 四半期(当期)純損失金額 (千円) ()	<u>246,676</u>	<u>364,973</u>	<u>370,181</u>	<u>605,181</u>
四半期(当期)純損失金額 (千円) ()	<u>248,402</u>	<u>368,449</u>	<u>375,512</u>	<u>612,399</u>
1株当たり四半期 (当期)純損失金額() (円)	<u>6.14</u>	<u>9.11</u>	<u>9.29</u>	<u>15.14</u>

(会計期間)	第 1 四半期	第 2 四半期	第 3 四半期	当連結会計年度
1株当たり四半期 純損失金額() (円)	<u>6.14</u>	<u>2.97</u>	<u>0.17</u>	<u>5.86</u>

(訂正後)

(累計期間)	第 1 四半期	第 2 四半期	第 3 四半期	当連結会計年度
売上高 (千円)	885,244	1,472,402	2,378,487	3,284,114
税金等調整前 四半期(当期)純損失金額 (千円) ()	<u>243,085</u>	<u>354,209</u>	<u>349,490</u>	<u>573,977</u>
四半期(当期)純損失金額 (千円) ()	<u>244,811</u>	<u>357,685</u>	<u>354,821</u>	<u>581,195</u>
1株当たり四半期 (当期)純損失金額() (円)	<u>6.05</u>	<u>8.84</u>	<u>8.77</u>	<u>14.37</u>

(会計期間)	第 1 四半期	第 2 四半期	第 3 四半期	第 4 四半期
1株当たり四半期 純損失金額() (円)	<u>6.05</u>	<u>2.79</u>	<u>0.07</u>	<u>5.59</u>

独立監査人の監査報告書

平成26年6月2日

株式会社A.Cホールディングス

取締役会 御中

監査法人 まほろば

指定社員	公認会計士	土屋 洋泰
業務執行社員		
指定社員	公認会計士	赤坂 知紀
業務執行社員		

当監査法人は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づく監査証明を行うため、「経理の状況」に掲げられている株式会社A.Cホールディングスの平成23年10月1日から平成24年9月30日までの連結会計年度の訂正後の連結財務諸表、すなわち、連結貸借対照表、連結損益計算書、連結包括利益計算書、連結株主資本等変動計算書、連結キャッシュ・フロー計算書、連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項、その他の注記及び連結附属明細表について監査を行った。

連結財務諸表に対する経営者の責任

経営者の責任は、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して連結財務諸表を作成し適正に表示することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない連結財務諸表を作成し適正に表示するために経営者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

監査人の責任

当監査法人の責任は、当監査法人が実施した監査に基づいて、独立の立場から連結財務諸表に対する意見を表明することにある。当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して監査を行った。監査の基準は、当監査法人に連結財務諸表に重要な虚偽表示がないかどうかについて合理的な保証を得るために、監査計画を策定し、これに基づき監査を実施することを求めている。

監査においては、連結財務諸表の金額及び開示について監査証拠を入手するための手続が実施される。監査手続は、当監査法人の判断により、不正又は誤謬による連結財務諸表の重要な虚偽表示のリスクの評価に基づいて選択及び適用される。財務諸表監査の目的は、内部統制の有効性について意見表明するためのものではないが、当監査法人は、リスク評価の実施に際して、状況に応じた適切な監査手続を立案するために、連結財務諸表の作成と適正な表示に関連する内部統制を検討する。また、監査には、経営者が採用した会計方針及びその適用方法並びに経営者によって行われた見積りの評価も含め全体としての連結財務諸表の表示を検討することが含まれる。

当監査法人は、意見表明の基礎となる十分かつ適切な監査証拠を入手したと判断している。

監査意見

当監査法人は、上記の連結財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して、株式会社A.Cホールディングス及び連結子会社の平成24年9月30日現在の財政状態並びに同日をもって終了する連結会計年度の経営成績及びキャッシュ・フローの状況をすべての重要な点において適正に表示しているものと認める。

強調事項

重要な後発事象に記載されているとおり、会社は平成24年11月21日開催の取締役会で固定資産の譲渡を決議している。当該事項は、当監査法人の意見に影響を及ぼすものではない。

その他の事項

有価証券報告書の訂正報告書の提出理由に記載されているとおり、会社は、平成25年12月26日に提出した訂正監査報告書に含まれる連結財務諸表を再訂正している。なお、当監査法人は、再訂正前の連結財務諸表に対して平成25年12月20日に監査報告書を提出した。

利害関係

会社と当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以上

上記は、監査報告書の原本に記載された事項を電子化したものであり、その原本は有価証券報告書提出会社が別途保管している。